

平成28年1月7日

南砺市長

田中 幹夫 様

南砺造園業協会
会長 高田 敏充



造園業界の受注環境向上に関する要望書

新春の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。

日頃の南砺市政へのご尽力に敬意を表します。

我々造園業では、「住んでみたいと思えるまちづくり」に向け協会員全員が努力しているところではありますが近年、急激な公共事業の削減や景気低迷による民間建設投資の縮小など、非常に厳しい経営環境に置かれています。

予算編成にあたっては、地域の社会資本整備の担い手であり、地域の経済・雇用を支える地元建設企業の持続発展が可能となるよう「受注機会の確保」と「適正価格での受注」にご配慮いただきますよう宜しくお願い致します。

具体的な要望項目は以下のとおりです。

1. 分離発注について

景観と環境づくりに関する緑化関連工事・管理については長期的にきめ細やかな施工と心配りが求められる。専門的な造園技術・技能での対応は必須であると鑑み、出来る限り、分離発注をお願いするものです。

2. 適正価格での受注について

維持管理業務は人件費がほとんどであるため低価格での落札は、技術・技能者への適正な賃金水準の確保に支障を生じ、また、長期的な技術・技能者の育成に困難を来すため、市場の実勢等を的確に反映した積算を お願いしたい。(適正な諸経費の設定)

3. 地元重視の発注方式について

地元業者（市内）の持続的かつ健全な経営が可能となるよう、より一層の受注機会拡大が図られるよう御配慮をお願いいたします。

4. 書類の簡素化について

工事・維持管理の提出書類において、工事金額・受注内容によっては、簡素化をお願いしたい。

5. 積極的な活用について

富山県と富山県緑化造園土木協会とが締結している「災害時における応急対策業務に関する協定」に基づいた公共土木施設の緑化木の破壊状況の調査及び応急措置の協力業者としての市における環境整備に向け積極的に活用頂きたい。

